

「体が持っている本来の力を発揮するお手伝い」 クエン酸健康飲料『メダリスト』 安全で、身体によく環境にやさしい健康食品開発

アリスト

アリスト(品川区南大井、03・5764・1001、<http://www.arist.co.jp/>)の赤木八郎社長がまだ他社で営業をしていた頃、取引先から薦められた「酢たまご」が、ヒット商品『メダリスト』開発のヒントとなった。

酢の中に卵を3日間入れておくと、酸で卵殻がすべて溶け、高血圧に効果があると耳にする。酢は「クエン酸」の仲間。卵は「アミノ酸」でできたタンパク質。これが、身体の基礎代謝を高める効果をもつ『メダリスト』の主要成分につながっていく。

その酢たまごで血圧が下がる効果を赤木社長自ら試して実感し、当時勤めていた会社の開発部に提案するも、この開発は見送られ酢たまごの話はそれっきりになってしまった。しかし数年後に「クエン酸は特効薬だ」と薦める方と運命の出会いを果たし、忘れかけていた酢たまご、さらにクエン酸のことが浮かんだ。その後、赤木社長は



赤木八郎社長

サラリーマン生活を続けながらクエン酸の独自開発に没頭、その成功が見えたときに起業を決意したという。

「おいしく飲めるクエン酸で、多くの人の役に立とう！」

という理念をもとに、平成11年に株式会社アリストを設立した。そして今や多くの方にご愛用いただいているクエン酸健康飲料『メダリスト顆粒』を発売する。16年経った現在も、毎日のようにたくさんのお客様から感謝やお喜びの声をいただき



クエン酸がつくる今日の元気『メダリスト顆粒』

ありすとの店



オンラインショップですぐお試しを!

き、同社のスタッフ一同、その皆様のお声に後押しされ、日々新たな健康食品・サプリメントの開発に力を入れている。この熱意が、これからはお客様の身体によりよいものをお届けするだろう。